

指定給水装置工事事業者に係る申請書・届出書の提出先(表紙)

水道事業者 殿

令和 6 年 11 月 / 日

申請者 ^{フリガナ}氏名又は名称

住所

^{フリガナ}代表者氏名

電話番号

FAX番号

メールアドレス

エムシーテック
株式会社 MCTec

〒578-0912 東大阪市角田2丁目8-11

代表取締役 松島幸雄

TEL・FAX072-911-4771

klmzyukio@gmail.com

下記のとおり、申請書・届出書を提出します。

1. 申請・届出をする書類(ひとつだけの□に✓を入れて下さい)

この「表紙」は、申請書・届出書毎に作成し、各書類の前に付けて下さい。

- ①指定給水装置工事事業者指定申請書～様式第1、別表、様式第2
- ②指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書～様式第10
- ③指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書～様式第11
- ④給水装置工事主任技術者選任・解任届出書～様式第3

2. 申請・届出をする水道事業者(□に✓を入れてください)

申請・届出をする水道事業者数 1 者

NO.	水道事業者名	チェック	NO.	水道事業者名	チェック	NO.	水道事業者名	チェック	NO.	水道事業者名	チェック
1	奈良市 公営企業管理者		8	御所市 水道事業管理者	✓	15	斑鳩町 水道事業管理者		22	広陵町 上下水道事業管理者	
2	大和高田市 上下水道事業管理者		9	生駒市 水道事業管理者		16	安堵町 水道事業管理者		23	河合町 水道事業管理者	
3	大和郡山市 上下水道事業 の管理者		10	香芝市 上下水道事業の管理者 の権限を行う市長		17	磯城郡 水道企業団企業長		24	吉野町 水道事業管理者	
4	天理市 上下水道事業 の管理者		11	葛城市 上下水道事業管理者		18	高取町 水道事業管理者		25	大淀町 上下水道事業管理者	
5	橿原市 上下水道事業管理者 の権限を行う市長		12	宇陀市 水道事業管理者 の権限を行う市長		19	明日香村 水道事業管理者		26	下市町 水道事業管理者 の権限を行う町長	
6	桜井市 上下水道事業管理者 の権限を行う市長		13	平群町 水道事業管理者		20	上牧町 水道事業管理者				
7	五條市 水道事業管理者		14	三郷町 水道事業管理者		21	王寺町 水道事業管理者				

指定給水装置工事事業者指定申請書

水道事業者 殿

令和 6 年 11 月 / 日

申請者 氏名又は名称
住 所
代表者氏名

株式会社 MCTec
〒578-0912 東大阪市角田2丁目8-11
代表取締役 松島幸雄

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
マツシマ ユキオ 代表取締役 松島幸雄 マツシマ ユキエ 取締役 松島幸栄	
事業の範囲	上下水道設備工事。
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社 MCTec
上記事業所の所在地	郵便番号 住所 〒578-0912 東大阪市角田2丁目8-11 電話番号 TEL・FAX072-911-4771 FAX番号 メールアドレス klmzyukio@gmail.com
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
マツシマ ヌキオ 松島 幸雄	17835

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

施行規則別表（第18条関係）

機械器具調書

令和 6 年 // 月 / 日現在

種別	名称	型式、性能	数量	備考
管の切断用	金切りのこ	固定式鋸弦	2	
	パイプカッター	1/2 ~ 1 1/2	3	
	カッター	VP-30	5	
	塩ビカッター		2	
	ダイヤモンド		1	
管の加工用	やすり	200本型、丸型	3	
	パイプねじ切器	PT 1/2 ~ 1/2	2	
		ラケット式	1	
接合用	モンキーレンチ	M24 X 200	3	
	ラチェットレンチ	29 X 24	3	
	プロキヤー	250	2	
	パイプレンチ	300	2	
	ガスト-キラー	ワンタッチ	5	
水圧テストポンプ	手動テストポンプ	T50	2	

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

令和 〇 年 〇〇 月 〇〇 日

申請者

氏名又は名称

住 所

代表者氏名

株式会社 MCTec
〒578-0912 東大阪市角田2丁目8-11
代表取締役 松島幸雄

水道事業者 殿

（備考）この用紙の大きさは、A列4番とすること。

履歴事項全部証明書

大阪府東大阪市角田二丁目8番11号
株式会社MC Tec

会社法人等番号	1220-01-013827	
商号	株式会社松島水道設備	
	株式会社MC Tec	平成30年 6月26日変更 平成30年 6月28日登記
本店	大阪府東大阪市角田一丁目11番8号メディア グリシーナF305号室	
	大阪府東大阪市角田二丁目8番11号	平成30年 6月26日移転 平成30年 6月28日登記
公告をする方法	当会社の公告は、官報に掲載してする。	
会社成立の年月日	平成19年10月29日	
目的	1. 上下水道設備工事 2. 排水浄化槽衛生設備工事 3. 冷暖房機器、貯水槽の設備工事 4. 建設業・土木建築工事 5. 前各号に付帯する一切の業務 平成30年 6月26日変更 平成30年 6月28日登記	
発行可能株式総数	200株	
発行済株式の総数 並びに種類及び数	発行済株式の総数 20株	
資本金の額	金1000万円	
	平成30年 6月26日変更 平成30年 6月28日登記	
株式の譲渡制限に 関する規定	当会社の株式の譲渡又は取得については、株主又は取得者は株主総会の承認を受けなければならない。	
役員に関する事項	取締役 松島 幸雄	平成29年 6月30日重任 平成29年10月19日登記

大阪府東大阪市角田二丁目8番11号
株式会社MC T e c

	取締役 松島幸栄	平成30年 6月26日就任
		平成30年 6月28日登記
	大阪府東大阪市角田一丁目11番8-305号 代表取締役 松島幸雄	平成29年 6月30日重任
		平成29年10月19日登記
	大阪府東大阪市角田二丁目8番11号 代表取締役 松島幸雄	平成30年 6月25日住所 移転
		平成30年 6月28日登記
登記記録に関する 事項	設立	平成19年10月29日登記



これは登記簿に記録されている閉鎖されていない事項の全部であることを証明
した書面である。

(大阪法務局東大阪支局管轄)

令和 6年 8月30日

大阪法務局東大阪支局
登記官

森 口 謙 和



株式会社 MC Tec 定款

第1章 総則

(商号)

第 1 条 当社は、株式会社 MC Tec と称する。

(目的)

第 2 条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

1. 上下水道設備工事
2. 排水浄化槽衛生設備工事
3. 冷暖房機器、貯水槽の設備工事
4. 建設業・土木建築工事
5. 前各号に付帯する一切の業務

(本店の所在地)

第 3 条 当社は、本店を東大阪市に置く。

(公告方法)

第 4 条 当社の公告は、官報に掲載してする。

第2章 株式

(発行可能株式総数)

第 5 条 当社の発行可能株式総数は、200株とする。

(株式の譲渡制限)

第 6 条 当社の株式の譲渡又は取得については、株主又は取得者は株主総会の承認を受けなければならない。

(株券の不発行)

第 7 条 当社は、株式に係る株券を発行しない。

(株主名簿記載事項の記載又は記録の請求)

第 8 条 当会社の株式取得者が株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は記録することを請求するには、株式取得者とその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が当会社所定の書式による請求書に署名又は記名押印し、共同して請求しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利害関係人の利益を害するおそれがないものとして法務省令に定める場合には、株式取得者が単独で株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は記録することを請求することができる。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第 9 条 当会社の株式につき質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当会社所定の書式による請求書に当事者が署名又は記名押印し、提出しなければならない。その登録又は表示の抹消についても同様とする。

(手数料)

第 10 条 前二条に定める請求をする場合には、当会社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主の住所等の届出)

第 11 条 当会社の株主及び登録株式質権者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更が生じたときも、その事項につき、同様とする。

(基準日)

第 12 条 当会社は、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された議決権を有する株主をもってその事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

2 前項のほか必要があるときは、取締役の過半数の決定によりあらかじめ公告して臨時に基準日を定めることができる。

第3章 株主総会

(株主総会決議事項)

第13条 株主総会は、会社法に規定する事項及び株式会社の組織、運営、管理その他株式会社に関する一切の事項について決議をすることができる。

(招集)

第14条 定時株主総会は、毎事業年度の終了後3か月以内に招集し、臨時株主総会は必要がある場合には、いつでも招集することができる。

(招集手続)

第15条 株主総会を招集するには、株主総会の日前3日前までに、議決権を行使することができる株主に対して招集通知を發するものとする。

2 前項の招集通知は、会社法第298条第1項第3号又は第4号に掲げる事項を定めた場合を除き、書面であることを要しない。

3 第1項の規定にかかわらず、株主総会は、その総会において議決権を行使することができる株主の全員の同意があるときは、会社法第298条第1項第3号又は第4号に掲げる事項を定めた場合を除き、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(招集権者及び議長)

第16条 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、取締役の過半数をもって決定し、取締役社長が招集する。ただし、取締役社長に事故があるときは、あらかじめ取締役の過半数をもって定めた順序により、他の取締役が招集する。

2 株主総会においては、取締役社長が議長となる。ただし、取締役社長に事故があるときは、あらかじめ取締役の過半数をもって定めた順序により他の取締役が議長となる。

(決議の方法)

第17条 株主総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2 会社法第309条第2項に定める決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

(株主総会の決議等の省略)

第 18 条 取締役又は株主が株主総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき株主（当該事項について議決権を行使することができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の株主総会の決議があったものとみなす。

2 取締役が株主の全員に対して株主総会に報告すべき事項を通知した場合において、当該事項を株主総会に報告することを要しないことにつき株主の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該事項の株主総会への報告があったものとみなす。

(議決権の代理行使)

第 19 条 株主が代理人をもって議決権を行使しようとするときは、その代理人は1名とし、当会社の議決権を有する株主であることを要する。

2 前項の場合には、株主又は代理人は代理権を証する書面を株主総会ごとに提出しなければならない。

(株主総会議事録)

第 20 条 株主総会の議事については、法務省令に定めるところにより議事録を作成し、議長、議事録の作成に係る職務を行った取締役及び出席した取締役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

第4章 取締役

(員数)

第 21 条 当会社の取締役は、5名以内とする。

(選任及び解任の方法)

第 22 条 当会社の取締役の選任及び解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2 取締役の選任決議については累積投票によらないものとする。

(任期)

第 23 条 取締役の任期は、選任後10年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2 補欠又は増員により選任した取締役の任期は、前任者又は他の在任取締役の

任期の満了すべき時までとする。

(補欠取締役)

第 24 条 補欠の取締役の選任に係る決議が効力を有する期間は、当該決議後 2 回目に開催する定時株主総会の開始の時までとする。ただし、株主総会の決議によってその期間を短縮することを妨げない。

(社長及び代表取締役)

第 25 条 取締役が 2 名以上ある場合は、そのうち 1 名を代表取締役とし、取締役の互選によってこれを定める。

2 代表取締役を社長とし、会社の業務を執行する。

(業務執行の決定)

第 26 条 当会社の業務は、取締役の過半数をもって決定する。ただし、次の各号に定める事項については株主総会の決議を要する。

- 一 本店移転
- 二 支配人の選任及び解任
- 三 支店の設置、移転及び廃止

第 5 章 計 算

(事業年度)

第 27 条 当会社の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(剰余金の配当等)

第 28 条 当会社は、株主総会の決議によって、毎年 3 月 31 日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主、登録株式質権者（以下「株主等」という。）に対して剰余金の配当を行う。

2 前項に定める場合のほか、当会社は、基準日を定め、その最終の株主名簿に記載又は記録された株主等に対して、剰余金の配当を行うことができる。

(剰余金の配当の除斥期間)

第 29 条 剰余金の配当がその支払提供の日から満 3 年を経過してもなお受領されないときは、当会社はその支払義務を免れる。

令和 6 年 11 月 / 日

本定款は現行定款に相違ありません。

〒578-0012 東大阪市角田2丁目8-11
株式会社 MCTec
代表取締役 松島 幸雄



第七八三五号

給水装置工事技術者免状

本籍 大阪府

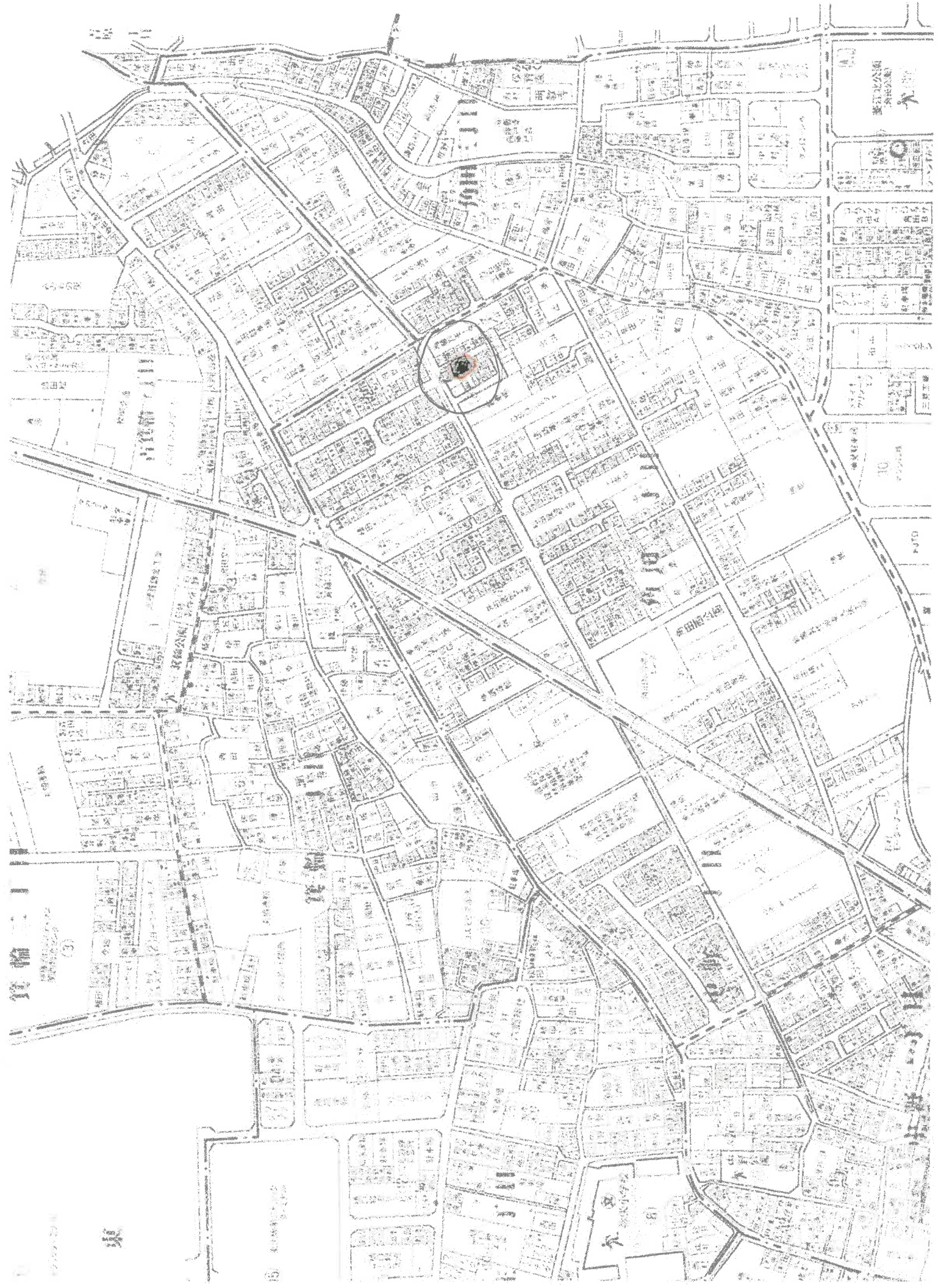
氏名 松島 幸雄

昭和五十二年八月八日生

水道法昭和五十年法律第七十五号の
規定により給水装置工事
技術者免状を交付する。

令和三年二月二十四日

厚生労働大臣 田村憲久



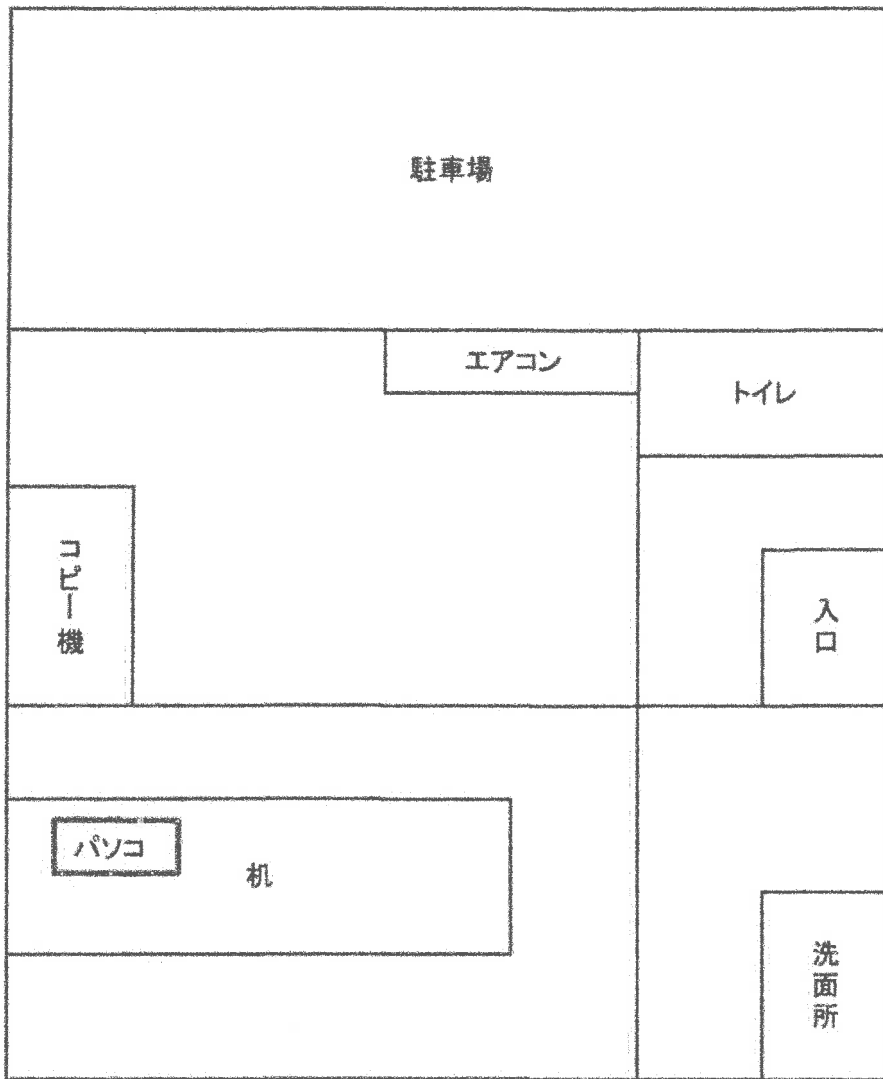
東

西

南



平面図









指定給水装置工事事業者に係る申請書・届出書の提出先(表紙)

水道事業者 殿

令和 6 年 11 月 / 日

申請者 氏名又は名称

住所

代表者氏名

電話番号

FAX番号

メールアドレス

エムシーテック
株式会社 MCTec

〒578-0912 東大阪市角田2丁目8-11

代表取締役 松島 幸雄

TEL・FAX072-911-4771

k/mzyukio@gmail.com



下記のとおり、申請書・届出書を提出します。

1. 申請・届出をする書類(ひとつだけの□に✓を入れて下さい)

この「表紙」は、申請書・届出書毎に作成し、各書類の前に付けて下さい。

- ①指定給水装置工事事業者指定申請書～様式第1、別表、様式第2
- ②指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書～様式第10
- ③指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書～様式第11
- ④給水装置工事主任技術者選任・解任届出書～様式第3

2. 申請・届出をする水道事業者(□に✓を入れてください)

申請・届出をする水道事業者数 1 者

NO.	水道事業者名	チェック	NO.	水道事業者名	チェック	NO.	水道事業者名	チェック	NO.	水道事業者名	チェック
1	奈良市 公営企業管理者		8	御所市 水道事業管理者	✓	15	斑鳩町 水道事業管理者		22	広陵町 上下水道事業管理者	
2	大和高田市 上下水道事業管理者		9	生駒市 水道事業管理者		16	安堵町 水道事業管理者		23	河合町 水道事業管理者	
3	大和郡山市 上下水道事業 の管理者		10	香芝市 上下水道事業の管理者 の権限を行う市長		17	磯城郡 水道企業団企業長		24	吉野町 水道事業管理者	
4	天理市 上下水道事業 の管理者		11	葛城市 上下水道事業管理者		18	高取町 水道事業管理者		25	大淀町 上下水道事業管理者	
5	橿原市 上下水道事業管理者 の権限を行う市長		12	宇陀市 水道事業管理者 の権限を行う市長		19	明日香村 水道事業管理者		26	下市町 水道事業管理者 の権限を行う町長	
6	桜井市 上下水道事業管理者 の権限を行う市長		13	平群町 水道事業管理者		20	上牧町 水道事業管理者				
7	五條市 水道事業管理者		14	三郷町 水道事業管理者		21	王寺町 水道事業管理者				

様式第3 (水道法施行規則第22条関係)

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

水道事業者 殿

令和 6 年 11 月 / 日

届出者

氏名又は名称

株式会社 MCTec

住 所

〒578-0912 東大阪市角田2丁目8-11

代表者氏名

代表取締役 松島 幸雄

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の

選任

の届出

解任

をします。

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社 MCTec	
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年月日
マツシマ ヌキオ 松島 幸雄	7835	

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

第七八三五号

給水装置工事任技術者免状

本籍 大阪府

氏名 松島 幸雄

昭和五十二年八月八日生

水道法(昭和五十年法律第七十五号)の
規定により給水装置工事任
技術者免状を交付する。

令和三年二月二十四日

厚生労働大臣 田村憲久